

# 最高のバトンタッチ

校長 四本 博彦

令和8年がスタートし、1月が「行くよう」に過ぎ、2月が「逃げるよう」に、3月がアツという間に「去ってしまうのかな?」と、時間の流れの早さを痛切する毎日です。「今年がもう1か月も過ぎてしまったのか?」といつものごとく、そんな想いが浮かんできます。

さて、1月30日(金)に令和8年度の新入生19人向けの学校説明会が行われました。生徒会を中心に計画的な準備が行われ、当日は施設見学の案内、中学校の一日についての寸劇やプレゼン発表がありました。小学生より、1~2年の先輩である生徒会役員が見事に企画・運営する姿は、とても立派で一段とたくましく見えました。

面縄小・喜念小の6年生は、緊張や不安の中にも期待と希望を胸いっぱい膨らませ参加していました。その様子を見ると、新年度の始まりが、とても待ち遠しくなりました。

その反面、新1年生が入学するという事は、現3年生の卒業が間近であるという寂しさを感じずにはられませんでした。

3年生は全員、私立高等学校の受験や結果発表を経験し、今までよりもまた一回り成長しました。3年生の誰もが、入試を前に「不安」を感じ、「緊張」に押しつぶされそうになりながらも真剣に向き合いました。「不安」や「緊張」を感じることは、マイナス要素ではありません。逆に、この心理状態は、一人一人の心が素晴らしい状態になっている現われです。自分の未来を仲間の将来を真剣に考えているからこそ、「不安」を感じたり「緊張」したりするのです。これからの人生の中では幾度となく、こんな場面に出会うはずです。その時は、是非自分で自分を褒めてください。「私は、今真剣に成長しようとしているんだ。今の私頑張れ」と。

3年生が率先して経験し、今まで1・2年生に示してくれた姿を、これからは2年生が最上級生として示し、1年生がそれを支え、新年度からは新1年生をサポートしていく番です。残された限りある期間で、「最高のバトンタッチ」が出来るように、一人一人が自分自身の見つめなおしてください。伝統とは、受け継がれていくものです!!

## 3月行事

- 3日(火) 移動図書館
- 4日(水) 公立高等学校入学者選抜~5日
- 6日(金) 弁当の日・校内球技大会
- 10日(火) 卒業式予行
- 11日(水) 第78回卒業式
- 13日(金) 遺産継承プロジェクト講話
- 18日(水) 主権者教育講話
- 25日(水) 修了式・離任式

毎月、第3土曜は「青少年育成の日」、第3日曜は「家庭の日」、毎月19日は「食育の日」、「育児の日」、毎月20日は「交通安全の日」、毎月23日は「子どもとっしょに読書の日」です。

### 入学説明会の様子



## 入試に向けた面接練習

1月10日(土)、3年生を対象に、入試に向けた面接練習を実施しました。学校運営協議会評議員の皆さんや地域の方に御協力いただきました。3年生は緊張した様子でしたが、直前に迫った私立高等学校入試に向け、真剣に取り組むことができました。



## がん教室

1月14日(水)、鹿屋市立大始良小学校の深美陽市教諭に「健康と命の大切さ」について講演いただきました。オンラインでの講演でしたが、命の大切さや、がん患者とその家族の支援について考えることができました。

## 避難訓練

1月16日(金)、第3回目の避難訓練を実施しました。今回は、地震及び津波を想定した訓練でした。学校近隣では、東公民館が避難所に指定されているため、東公民館へ避難予定でしたが、天候不良のため、体育館へ避難しました。御家庭で再度、避難場所等の確認をお願いします。



## 出前教室

1月23日(金)、東京大学文学部の西村明教授に授業をしていただきました。徳之島ユースキャンプの様子や、ボスニアと徳之島のつながり、旧ユーゴスラビの歴史や文化、闘牛をとおした文化交流などについて講演いただきました。また、1月29日(水)に徳洲会病院産婦人科医・宮崎のどかさん、30日(木)にNPO法人親子ネットワーク・がじゅまるの家の野中涼子さんに、性に関する授業を実施していただき、性に関する正しい知識や、一人一人の体を大切にしていくことについて学ぶことができました。

## 第25回ユイ結びレターコンクール

あなたの町の郵便局長賞 中原 芽唯

## 部活動の記録

第7回木村武志杯(中学3年生櫛木野球交流大会) 徳之島クラブ 優勝

澤 來寿 ・ 澤田 善 ・ 嶋田 一輝 ・ 盛 羽葵

徳之島地区中学校ソフトテニス研修大会 第3位 米田 詩妥 ・ 仲原 和心

県下中学校バレーボール1・2年生選抜強化合宿 友良 優月

第28回中学新人バレーボール伊仙大会 準優勝 男子バレーボール部・女子バレーボール部